

PHONE APPLI PEOPLE

Google Workspace カレンダー連携
OAuthアプリ作成手順

2024/10/17

プロダクトマネジメント1

更新履歴

日付	内容
2024/10/17	初版作成

目次

1. はじめに
2. OAuthアプリを作成する

1. はじめに

■ 概要

本資料は「PHONE APPLI PEOPLE（以下、PAP）」の「Google Workspace（以下、GWS）カレンダー連携」機能を利用するためのGWS側の設定手順となります。

■ 注意事項

- GWS側設定において実際のUIや設定手順は本資料と差異がある場合があります。
- GWS側設定のUIやAPIの変更に伴って本設定手順も変更となる場合があります。
- 本手順にて取得する「クライアントシークレット」には有効期限があり、失効するとPAPの「GWSカレンダー連携」機能が利用できなくなります。失効前に「クライアントシークレット」を再発行し、PAP管理画面より再登録してください。

■ 設定作業のための条件

- GWSアカウント（管理者権限あり）
GWSを操作するアカウントに必要なディレクトリロールは特にありません。
- 設定箇所
本手順では下記Googleサービスへのログインが必要になります。
 - Google Workspace（ <https://workspace.google.com/intl/ja/> ）
 - Google Cloud Platform（ <https://cloud.google.com/> ）

2. OAuthアプリを作成する

2. OAuthアプリを作成する

1. Google Workspace (<https://workspace.google.com/intl/ja/>) にアクセスし、 [管理コンソール] を開きます。



※ ログイン画面が表示された場合は OAuth アプリを作成したいアカウントでログインしてください。

2. 左側メニューで [≡ (アプリ)] にカーソルをあわせ、 [その他の Google サービス] を開きます。



2. OAuthアプリを作成する

3. 「Google Cloud Platform」をオンに設定します。

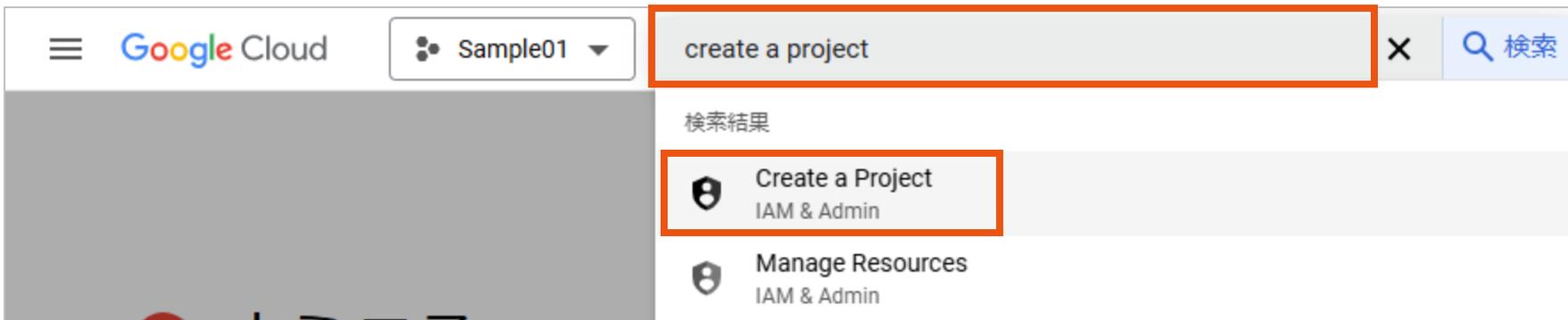
<input type="checkbox"/>	サービス ↑	サービスのステータス	操作
<input type="checkbox"/>	 Google Bookmarks	オン (すべてのユーザー)	
<input type="checkbox"/>	 Google Chrome 同期	オン (すべてのユーザー)	
<input type="checkbox"/>	 Google Cloud Platform	オン (すべてのユーザー)	
<input type="checkbox"/>	 Google Developers	オン (すべてのユーザー)	

4. Google Cloud Platform (<https://cloud.google.com/>) にアクセスし、[コンソール] を開きます。



※ ログイン画面が表示された場合はOAuthアプリを作成したいアカウントでログインしてください。

5. 検索バーに「create a project」と入力し、検索結果から[Create a Project]を選択します。



2. OAuthアプリを作成する

6. 「プロジェクト名」を入力し、適切な「組織」・「場所」を選択します。

新しいプロジェクト

プロジェクト名*
My Project 96688 ?

プロジェクト ID: uplifted-road-435305-e0 後で変更することはできません。 [編集](#)

組織*
[Redacted] ?

プロジェクトに関連付ける組織を選択します。この選択を後で変更することはできません。

場所*
[Redacted] [参照](#)

親組織またはフォルダ

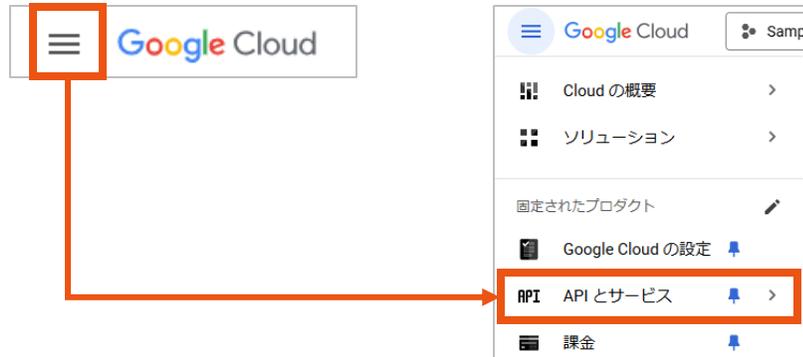
[作成](#) [キャンセル](#)

7. プルダウンリストから作成したプロジェクトを選択します。

 My Project 96688 ▼

2. OAuthアプリを作成する

8. [≡ (ナビゲーションメニュー)] から [API とサービス] を選択します。



9. 左側メニューから [ライブラリ] を選択します。



10. 検索バーに「calendar」と入力し検索します。

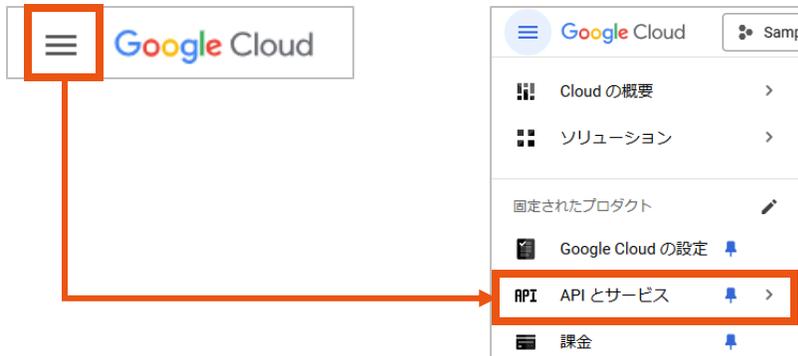


2. OAuthアプリを作成する

11. 「Google Calendar API」を選択し、有効にします。



12. [≡ (ナビゲーションメニュー)] から、[API とサービス] を選択します。



13. 左側メニューから [OAuth 同意画面] を選択します。



2. OAuthアプリを作成する

14. User Type 「内部」 を選択して作成します。

User Type

内部 ⓘ

組織内のユーザーのみが使用できます。確認を受けるためにアプリを送信する必要はありません。 [ユーザーの種類の詳細](#)

外部 ⓘ

Google アカウントを持つすべてのテストユーザーが使用できます。アプリはテストモードで起動し、アプリを使用できるのは、テストユーザーのリストに追加されたユーザーに限られます。アプリを本番環境に移す準備ができたなら、アプリの確認が必要となる場合があります。 [ユーザーの種類の詳細](#)

作成

15. 以下の情報を入力し、次へ進みます。

- アプリ名：任意の名前
 - 例：PHONE APPLI PEOPLE
- ユーザサポートメール：任意のメールアドレス

アプリ登録の編集

1 OAuth 同意画面 — 2 スコープ — 3 概要

アプリ情報

この情報は同意画面に表示されるため、デベロッパーのユーザー情報とデベロッパーへの問い合わせ方法をエンドユーザーが把握できます。

入力したアプリ名は、ユーザが「Google Workspace 認証」を行うときに表示されます（参照：PCブラウザユーザガイド）。



2. OAuthアプリを作成する

16. [スコープを追加または削除] を選択し、「Google Calendar API .../auth/calendar.events.readonly」を選択し更新します。

OAuth 同意画面 — 2 スコープ — 3 概要

スコープとは、アプリのユーザーに許可を求める権限を表します。スコープを定めることで、プロジェクトからユーザーの Google アカウントにある特定の種類のプライベートなユーザーデータへのアクセスが可能になります。 [詳細](#)

[スコープを追加または削除](#)

API	範囲	ユーザー向けの説明
Calendar API	.owned.readonly	照
<input type="checkbox"/> Google	.../auth/calendar.events	一般公開カレンダー上の予定の参照
Calendar API	.public.readonly	
<input type="checkbox"/> Google	.../auth/calendar.events	すべてのカレンダーの予定を表示
Calendar API	.readonly	
<input type="checkbox"/> Google	.../auth/calendar	カレンダーの設定を表示します

17. [保存して次へ] をクリックして設定内容を保存します。

🔒 制限付きのスコープ

制限付きのスコープとは、機密性の高いユーザーデータへのアクセスをリクエストするスコープです。

API ↑	範囲	ユーザー向けの説明
表示する行がありません		

[保存して次へ](#) キャンセル

2. OAuthアプリを作成する

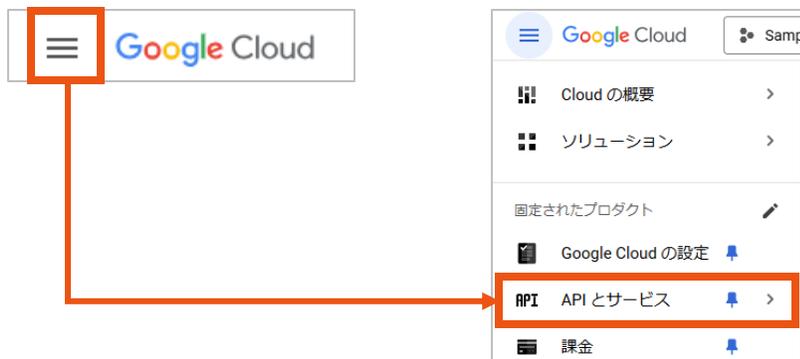
18. Google Cloud Platform (<https://cloud.google.com/>) にアクセスし、 [コンソール] を開きます。



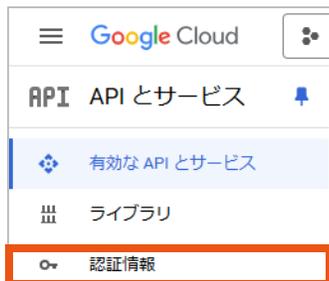
19. プルダウンリストから作成したプロジェクトを選択します。



20. [≡ (ナビゲーションメニュー)] から [API とサービス] を選択します。



21. 左側メニューから [認証情報] を選択します。



2. OAuthアプリを作成する

22. [認証情報を作成] をクリックし、[OAuth クライアント ID] を選択します。



23. 以下の情報を選択・入力し作成します。

- アプリケーションの種類：ウェブ アプリケーション
- 名前：任意のアプリケーション名
- 承認済みリダイレクトURI：https://契約中のPHONE APPLI PEOPLEのURL/gws/accounts/login
例：https://x1.phoneappli.net/gws/accounts/login

2. OAuthアプリを作成する

24. 作成後、クライアントIDとクライアントシークレットが表示されます。

GWS側の設定はこれで完了です。

クライアントIDとクライアントシークレットをPA PEOPLEの管理画面に設定してください。
入力箇所の詳細はPA PEOPLE管理者ガイドを参照してください。

The image shows two screenshots from a web interface. The left screenshot, titled "OAuth クライアントを作成しました", displays the details of a newly created OAuth client. It includes fields for "クライアントID" and "クライアントシークレット", both of which are redacted with black boxes. A note indicates that OAuth access is restricted to organizational users until the consent screen is published. The status is "有効" (Active). The right screenshot, titled "Google Workspace 連携", shows the configuration page for Google Workspace integration. It features input fields for "クライアントID" and "クライアントシークレット", which are also redacted. The "クライアントID" field contains the text "...apps.googleusercontent.com". Below these fields, there is a toggle switch for "Google カレンダー連携" (Google Calendar sync), which is currently turned on. A blue "更新" (Update) button is located at the bottom of the settings page. Two orange arrows point from the redacted client ID and secret fields in the left screenshot to their respective fields in the right screenshot.